



有限会社 パンネックス SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2026年2月13日
有限会社 パンネックス
代表取締役 山本 勝見

当社の SDGs への取り組み

地域の生活インフラを守るために



水道や空調設備などの設備施工を主業とする当社だからこそ、災害時支援や多様なトラブルに対して柔軟な対応を実施し、安心・安全な地域の生活インフラ維持に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・災害時における被災地域のインフラ復旧支援
- ・水道や空調設備など様々なトラブルに対して、24時間・365日対応
- ・片道1時間圏内であれば、即日修理工事の実施
- ・アフターフォローとして、定期的な給排水設備などの点検サービスを提供

働きがいのある職場を目指して



福利厚生充実や適切な労働時間の管理により、従業員のエンゲージメント向上に努め、長く働き続けたいと思えるような職場環境づくりに尽力して参ります。

【主な取り組み】

- ・業務に必要な資格の取得・講習費用を全額負担し、従業員のスキルアップ支援
- ・労働時間の見直しやテレワーク制度の導入
- ・フレックスタイム制度を導入し、従業員のワークライフバランス実現に貢献
- ・定期健康診断・再検査の受診徹底

持続的な地域社会の実現に向けて

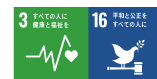


地域に根差した企業であるからこそ、省エネルギー・省資源などの環境負荷低減を意識した企業運営を継続し、持続可能な地域社会を実現して参ります。

【主な取り組み】

- ・エコキュートなどの高効率な給湯器やLED照明への切替
- ・産業廃棄物の分別とリサイクルを徹底
- ・営業用車両を低燃費車種に更新
- ・再生可能な建材の利用促進

リスクマネジメントの徹底



水を通じて地域の生活と安心を守る当社だからこそ、あらゆるリスクを想定し、業務継続を図る仕組みを整備することで、地域社会から信頼される企業を目指して参ります。

【主な取り組み】

- ・災害時に備えたBCPの策定・運用
- ・工事施工時における事前のリスク把握と適切な対策
- ・毎朝社内会議を行い、工事の進捗状況に関する情報を共有
- ・社内全体で個人情報の管理徹底

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。